



やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 7 号

令和 2 年 9 月 30 日 文責：校長 村井 宏之

読書の秋！

暑かった夏が過ぎ、ようやく秋が感じられるようになってきました。校舎を吹き抜ける風も気持ちよく、子供たちも勉強に遊びに、元気がいっぱい、フルパワーです。昼休みの運動場には、生活科の学習の続きで虫捕りをしている一年生の姿があります。バッタにコオロギ、カマキリ、トンボ。鳴鼓小の校庭には虫がいっぱいです。虫の種類からも秋を感じます。

秋は何をするにもよい季節ですが、特に子供たちには読書を頑張ってもらいたいと思っています。鳴鼓小では十月十二日～十一月九日を「なつみっ子秋の読書祭り」とし、子供たちの読書への意識を高めていきたいと考えています。「全職員による読み語り」「先生たちのおすすすめ本紹介」「図書委員会による読書集会」「図書室キャラクタ―募集」など、様々な企画を考えています。読書は心と頭の栄養です。読書は、子供の心を豊かにするとともに、知識を広げ、豊富な語彙の獲得にもつながります。これらは知的好奇心を高め、学習にも必要な読解力、理解力を高めます。

この機会に、ご家庭でもテレビやスマホ、タブレットから離れ、静かに読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。子供は大人の影響を強く受けます。ぜひ、保護者の皆様が読書を楽しむ姿を子供たちに見せてあげてください。



さすが学校の「顔」

六年生



九月十・十一日に六年生は、修学旅行に行ってきました。残念ながらコロナの影響で、目的地が長崎県内に変更になりましたが、修学旅行が実施でき、五十一名全員が参加できたことが本当に良かったことです。

子供たちは、様々な制限がある中、ルールを守りながらも自分たちで「楽しい」をつくり出していました。互いに気遣いながらも、いつも笑顔に溢れていました。引率している私たちも、気持ちが良い、楽しい修学旅行でした。挨拶、返事、靴ならべ。学校生活の学びが、校外でも生きていたと感じます。ホテルでは、「本当に、鳴鼓小の子供たちの挨拶と返事は素晴らしいですね。」と褒められるなど、学校の「顔」として恥ずかしくない立派な態度でした。また、二日目に長崎市の観光地を班で回ったのですが、横断歩道を手を挙げて渡る六年生の姿がありました。本当にこの子供たちは、素直に真つすぐ育っているなと感じた瞬間でした。この二日間の修学旅行は、小学校最高の思い出になったはず。今回の旅行で絆を深めた仲間と、卒業までさらに充実した学校生活を送ってもらいたいと願います。

十月の主な行事

- 九月三十日(水)・十月一日(木) 宿泊学習(五年)
 - 九日(金) 全校集会(読書感想文発表)
 - 十二日(月)～十八日(日) メディアOFF週間
 - 十二日(月)～十一月九日(月) なつみっ子秋の読書祭り
 - 十四日(水) 職員読み語り①
 - 十五日(木) 就学時健康診断
 - 十六日(金) 読書集会
 - 二十一日(水) 職員読み語り②
 - 二十七日(火) 職員読み語り③
- 代表委員会

ホームページをリニューアルします

試験的に、修学旅行の情報は新しいホームページで公開していましたが、十月から全面的に新しいページに移行します。



下記のQRから新しいページに進めます。登録をお願いします。※五年生の宿泊学習も、修学旅行と同様に随時ホームページで子供たちの様子をお知らせします。お楽しみに！